

Julabo Case Study

33

JULABO Presto W80

10リットルのガラス反応容器を用いて、
最大低温温度試験を実施。



目的

10L ガラス反応容器で JULABO PRESTO W80 の最大低温温度試験を実施しました。W80 は 1.0 m の断熱された金属チューブ 3 本を介して反応容器に接続されています。

W80 は+100℃から最大低温温度まで冷却されています。

テスト条件

製品型式	JULABO Presto W80
冷却能力	+20 ° C 1.2 kW
	0 ° C 0.9 kW
	-20 ° C 0.6 kW
ヒーター能力	1.8 kW
帯域制限	なし
吐出圧	0.5 bar
循環液	JULABO Thermal HL80
反応容器	10L ガラス製反応容器 (Normag社製)
	内部を JULABO Thermal HL80 10L で満たす
温度制御	外部制御(ICC)

環境

室温	+20℃
湿度	45%
電圧	230 V / 50 H z



テスト結果

次ページのグラフを参照してください。

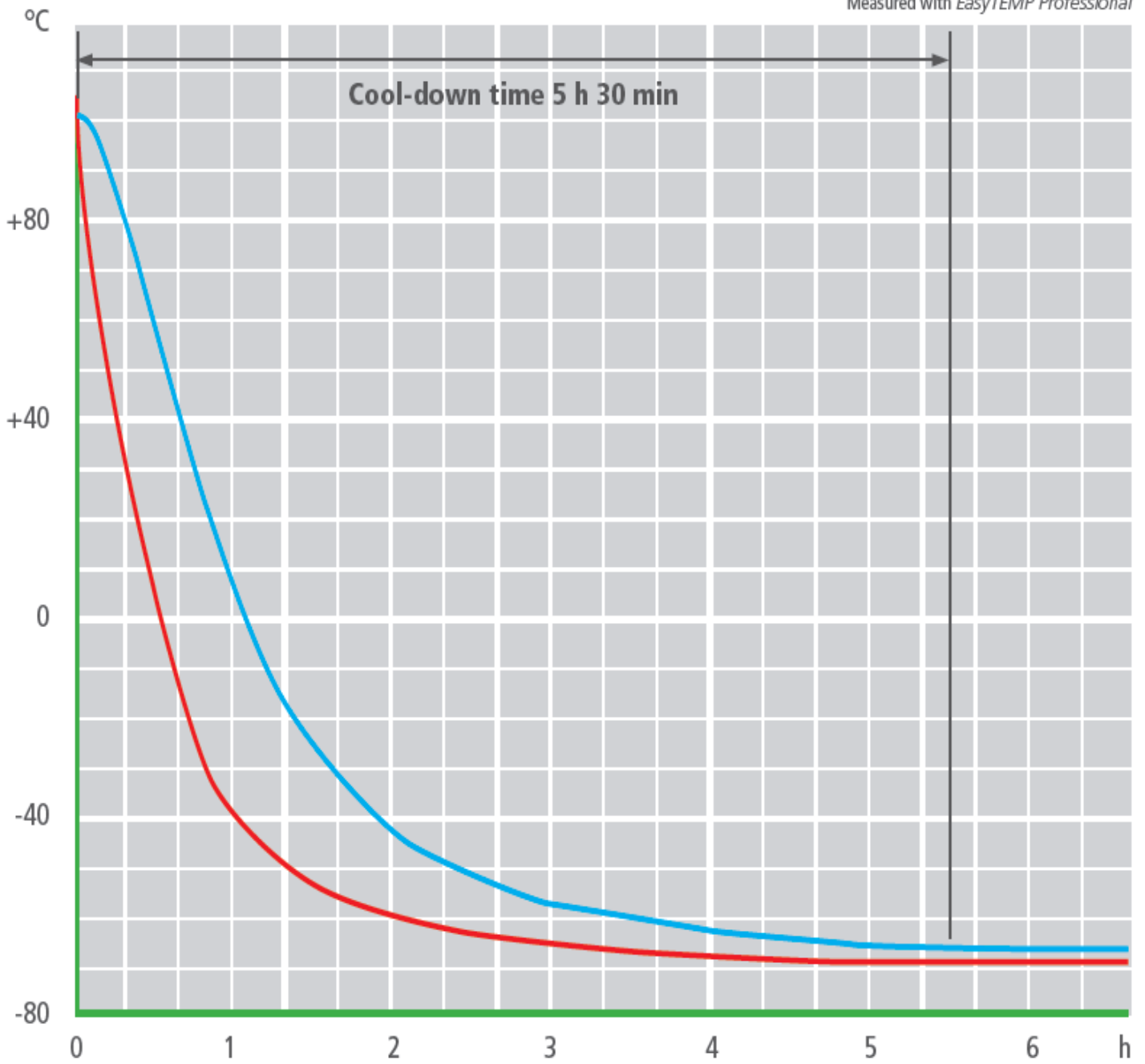
W80 は反応容器を+100℃から最大低温温度-67.3℃まで5時間30分かけて冷却しました。

特徴

ポンプの圧力を調整するためにオプションをご利用下さい。プレストの設定で圧力を変更・調整することが出来ます。



Measured with EasyTEMP Professional



- Setpoint 設定温度
- Temperature in reactor's interior 反応容器内の温度
- Temperature in reactor's jacket ジャケット温度